

一宮地域ふれあいサロン予定



6月11日(水)	草香サロン	草香会館	リボン万華鏡を作ろう
6月12日(木)	江井サロン	江井コミセン	介護用品ちょこっと体験
6月16日(月)	桜みちサロン	西集会所	遠足
6月17日(火)	多賀サロン	多賀集会所	リボン万華鏡を作ろう
6月19日(木)	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぼ	リボン万華鏡を作ろう
6月21日(土)	撫サロン	撫集会所	最明寺さんのいいお話
6月23日(月)	山辺サロン	山辺集会所	お好み焼きパーティー
6月24日(火)	浜ちどりサロン	尾崎会館	リボン万華鏡を作ろう
6月26日(木)	入野サロン	入野集会所	介護用品ちょこっと体験
6月30日(月)	楽笑カフェ	田辺集会所	お好み焼きパーティー
7月7日(月)	深草サロン	深草集会所	お楽しみ
7月9日(水)	草香サロン	草香会館	お楽しみ
7月9日(水)	山田さくらの郷サロン	山田さくらの郷	消費生活センターのお話

令和8年度新規採用職員募集中

※詳細はホームページが直接お問い合わせください



申込締め切り 9月30日(火)

嘱託職員・パート募集

週3日程度の勤務から募集中!!
一度お問い合わせください

- ◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援
- ◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!
- ① デイサービス介助員 パート・嘱託(北淡・一宮)
※介護福祉士優遇
- ② 障がい者(作業所)支援員パート
1,088円/時～資格所有者優遇!!
(ヘルパー1,138円・介福1,158円)
- ③ 送迎運転員パート(北淡) 1,088円/時～
- ③ ケアマネージャー(北淡・一宮)
嘱託職員 205,000円/月～
パート 1,250円/時～

お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

淡路市社協 656-2132 淡路市志筑新島5-1
なぎ、やまさき TEL 62-5214

男性介護者交流会

- ★日時: 6月19日(木) 10:30～
- ★場所: cafe&restaurant izana
- ★対象: 介護をされている又は介護されていた男性
- ★食べ物、飲み物は自己負担となります
- ★ゆうゆうライフケアプランセンター
85-2040(担当 清水)

認知症を支える家族のつどい(いちのみや)

- ☆日時 6月9日(月) 10:00～
- ☆場所: ゆうゆうライフ(北山)
- ☆かおりの丘在宅介護支援センター
86-0668(担当 田中)
- ☆ゆうゆうライフケアプランセンター
85-2040(担当 清水)

ありがとうございます



この広報誌は、皆さんから寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。

すまいる 第187号 いちのみや

編集・発行: 淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターいちのみや
淡路市北山712
電話: 0799-85-2040
FAX: 0799-85-2240

2025年
6月発行



「社協会費の納入」・「善意の預託」に本年度もご協力をよろしくお願いいたします

淡路市社会福祉協議会が、地域福祉を推進していくうえで、欠かすことのできない大変貴重な財源となっています。

みなさまのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



センター運営委員会、話し合いの「場」より～

現在、地域支えあいセンターいちのみや運営委員会では、今年の2月に NHK で放映された新プロジェクト X での秋田県藤里町の「ひきこもり支援」の取り組みを参考に、一宮地域でどうしたら「お互いを気にかけてあげることや、支えあいができるのか」という話し合いがなされています。

藤里町では、支援される側だけに焦点を当てるのではなく、高齢者になっても、認知症になっても、障がいがあっても、誰もが自分らしく生涯現役を目指す取り組みとして、「プラチナバンク」という、自分のできることを登録し、お互いのできることを合わせることで(マッチング)助け合える仕組みづくりを行い、藤里町に住んでいる全ての人を対象とした活躍支援が行われています。

4月、5月の運営委員会では、一宮地域の現状について、委員からは老人クラブは町内会数の約半数の23町内会で活動されていることや、町内会行事でも「世代間の違いで、わずらわしいと感じている人がいる」と地域の中で感じることもあると率直な意見も出されています。

また、一宮では「田舎がゆえに顔でつながる関係が残っている」という前向きな話しもできています。現時点では、生活や福祉の視点で何が問題になっているのかなど、協議の論点整理までは至っていませんが、分かっていることは、一宮地域でも藤里町のように、老いても若くてもいろんなことに、長けた経験をされている方がいるということや、一方で、心が疲れていたり、今日行く場所に困っている人がいるのであれば、その人にそっと手を差し伸べることができる仕組みのようなものが、できるかどうかについて検討するために、今、一宮地域では、何が必要で、何が不足しているのかということをしらひ話し合う必要があると感じています。

直ぐには仕組みづくりにはつながりませんが、時間をかけながら、運営委員会での住民主体の話し合いを続けていきたいと考えています。来月もどんな想いが語られるのか、話し合いの続きは、この紙面で紹介させていただきます。



だいどう



この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします。

まちを歩けば ~ちょっと教えて~

サロン参加者との会話の中で「どうしたらいいの?どこに行けば教えてくれるの?」など聞かれることがあります。

「おむつや杖がホームセンターやドラッグストアに置いてあるけど介護用品専門店で買う方がいいの?何が違うの?」というつぶやきから、5月はあひる倶楽部と多賀サロンに、介護用品について東浦のポッポ土井ケアハウスの相田さんに来ていただき教えて頂きました。

杖には一本杖や四点杖など種類や重さも様々あります。使い慣れた一本杖が不安に感じてきたら四点杖用ゴムに変える事が出来る場合もある。重さも軽いカーボン製や四点杖のゴム部分があたり少し曲がる事で坂道でも支えてくれるゴムもあるそうです。

そしておむつや靴についても、解りやすく教えて頂きました。

「年にとって必要なものが変わってきた。今日はほんまに勉強になった」と喜んで頂きました。

『ちょっと教えて……』、次回もお楽しみに。(うちこし)

なんでもチャレンジ参加者募集!

6月 予定表

	日時	場所
簡単スマホ倶楽部	6月25日(水) 10:00~	一宮公民館
編み物倶楽部	6月23日(月) 13:30~	社協いちのみや
麻雀ファイト倶楽部	6月24日(火) 13:30~	社協いちのみや
男のまな板倶楽部	6月12日(木) 10:00~	一宮公民館

『いちのみや家事の素』に参加しませんか

- 内容: 18回(膳)目
- 日時: 6月26日(木) 13:30~15:00
- 場所: 一宮公民館
- 申込: 85-2040 (担当 打越、高崎)

つどい場 あじさい通信

4月25日(金)尾崎ふれあい交流広場で『つどい場あじさい7周年記念イベント』が開催されました。

47名が参加し、バイキングで食事を楽しみ、お互いに日頃の労をねぎらい、お楽しみ企画のビンゴゲーム大会では大いに盛り上がり、47位の景品まで外れ無し!最後に皆さん笑顔で記念写真を撮りました。



つどい場 あじさい

★毎月第4金曜日 11:00~14:00(出入り自由)

★場所: 尾崎ふれあい交流広場

★お茶代 100円 別途・食事代必要

あいあい通信

4月29日(月) 東桃川こいのぼりの里祭りが開催され、あいあいは、ぼん菓子の実演販売で参加しました。

ぼん菓子の爆発音が響くと、お客さんからは「大きな音でびっくりした、お米がこんなに大きく膨らんで、美味しそう」と、できたてのぼん菓子を購入していただきました。

また、東桃川のよもぎと、地元の宝来堂さんの小豆を使った3色ういろも大好評であっという間に完売しました。

地元のイベントに参加すると、あいあいの仲間を知っている地域の方々から声をかけてくださり、関わりを深めるいい機会になりました。

東桃川町内会村おこし協議会のみなさん、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。



みんなあつまれ!! あいあいひろば

日時: 6月27日(金) 15:00~16:30

場所: あいあい作業所

内容: ゲーム、フランクフルト販売、
フライドポテト販売など
(内容は変更となる場合があります)
お問合せ ☎0799-85-2882 まで



教えて!あかはねちゃん 赤い羽根共同募金って??

兵庫県共同募金会マスコットの“あかはねちゃん”が、赤い羽根共同募金の歴史についてお伝えします!



①赤い羽根共同募金はいつから始まったの?

…戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の「国民たすけあい運動」として始まりまし。当初は戦後復興の一助として、その後、社気福祉法に基づいて、民間の社会福祉の推進のために活用されてきました。

②どうして「赤い羽根」なの?

赤い羽根を使うようになったのは、第2回目の運動からです。赤い羽根は、「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」の意味が込められて、共同募金のシンボルとして幅広く使われています。社会が大きく変化した現在は、さまざまな地域の福祉活動をささえるしくみとして、運動がすすめられています。

しおさい通信

先日、編み物倶楽部の皆さんから、「認知症マフ」をいただき、一人の利用者さんにお渡ししてみました。

「認知症マフ」とはカラフルに作られた筒状のニットのハンドメイドの小物です。ポイントは筒状になっていることで、両サイドから手を入れて温めたり、中や表面に好きなアクセサリを飾り、触って感触を感じたりすることにより、気持ちが安らぐ効果があるそうです。

その利用者さんは、時々意図せず大きな声が出てしまうことがあります。その時は誰かが肩をさすったり、揉んだり肌に触れていると、不思議と大きな声が減っていました。

職員が他の利用者さんの対応もしている、そんな時に認知症マフをお渡しすると、自然と両サイドから手を入れ、自分で自身の手やアクセサリを握り、少し気持ちも落ち着かれた様子が見られました。



当初はこの認知症マフを「姉ちゃんからもらった」と言っていたのですが、今では「ワタシが編んだ」とすっかりお気に入りです。編み物倶楽部の皆さんありがとうございました。

社協の移動販売 『いつかしの杜』だより

【訪問日】
毎週木曜日(原則祝日もあります)

【販売場所と時間】

- 9:50 尾崎会館隣駐車場
- 10:30 草香会館
- 11:00 高山研修所
- 11:30 入野あみだ堂
- 11:45 旧遠田保育所
- 13:30 柳沢西の上集会所
- 14:15 井手集会所(第2・4週は 14:00)
- 14:30 かおりの丘(第2・4週は 14:15)



ご注文や商品に関するお問い合わせは
地域生活多機能拠点「いつかしの杜」
淡路市仁井1478 Tel 0799-80-2678

「こみゆにていフットサル交流会」参加者募集

「将来、こんな集まりあったらいいなあ」と考えている人たちで企画した「こみゆにてい・フットサル交流会」を開催します。フットサルやボール遊びを通じて、交流・仲間づくりをしながら楽しいひと時を過ごしませんか?スポーツが好きな方やはじめての方、スポーツを見ることが好きな方も最近ちょっと運動不足な方もお気軽にご参加ください!

『一緒に楽しもう!』

- ◇日時 6月15日(日) 14:00~16:00
- ◇場所 浦小学校体育館(淡路市浦701)
- ◇内容 フットサル、ボール遊び
- ◇対象 障がいのある方や家族、興味・関心のある方ならどなたでも
- ◇参加費 100円(保険代)
- ◇持ち物 体育館シューズまたは上履き、飲み物、タオル、着替え等
- ◇申込締切 6月11日(水)
- ◇申込み・問い合わせ QRコード



もしくは、淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターひがしうら
74-4877 まで

